

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕事の内容	市政情報コーナー			
担当部署・課長名	文書	課	文書	係 課長名 下村 和郎

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。	施策番号	行 - 3	-
【施策名】 市民自治の向上	総合計画書 (ページ)	127	

予算名	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 2 文書費	事業 1 文書事務費
-----	---------	-----------	---------	------------

1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 市民	→	① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 全市民
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 市民に市政情報を積極的に提供し、①市政に対する関心を深め、②協働による市政運営を図る。	→	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) ①来場者数(1か月当たりの概算) ②有償刊行物販売数
	③ そのために何をしましたか。 市民が、市政に関するすべての情報をいつでも入手できる場所を確保する。	→	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 蔵書(資料)数

		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
2 指標の推移	対象指標	①の数値	人	約86,000	約86,000	約86,000	
	成果指標	②の数値	①人 ②冊	①100 ②5	①100 ②3	①100 ②1	
	目 標	②の目標値	人	100	100	100	100
		目標設定の考え方	市政情報の積極的な提供を行う。				
活動指標	③の数値	冊	3,043	3,036	3,156		

3 経費	事業費(実績)		円	1,150,434	1,069,307	1,022,584	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	1,121,444	1,048,207	1,002,680	
		特定財源	円	28,990	21,100	19,904	
		(うち受益者負担)	円	0	0	0	
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1	
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0	
		職員人件費(再任用以外)	円	826,700	825,300	824,400	
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0		
	事業費+人件費	円	1,977,134	1,894,607	1,846,984		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 行政情報コーナーの充実の要望があり、市政情報コーナーとして平成24年9月に、本庁舎3階文書課北側に開設。スペースを広げ本棚を設置、閲覧用机も大きくし、電子複写機を設置した。また、市の有償刊行物の販売も行っている。このため、市の刊行物については概ね市政情報コーナーで閲覧できる。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 特になし

仕 事 の 内 容	市政情報コーナー				
担当部署・課長名	文書	課	文書	係	課長名 下村 和郎

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし。				
	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）				
6 市民協働	取り組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点				
7 課題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題（2）」の内容 各課の刊行物を速やかに市民に提供できるようにする。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。 市政情報コーナーに設置できる市政資料について、速やかに提供する旨の通知を年度当初に送付しており、引き続き実施した。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題 速やかに提供する旨を通知した上で、より速やかに市民に提供できるようにする。				
	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） 今後も各課の刊行物を速やかに市民に提供できるようにする。				
8 今後の方向性	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 各課で保有する刊行物を、速やかに市政情報コーナーへ提供させるよう努めるため、引き続き提供の通知を行うとともに、文書課合議で決裁が回った刊行物に当たる文書について、随時市政情報コーナーへの提供を呼びかける。				
	(3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。				
	成果	成果を向上させる。		経費	仕事の経費は維持する。